

(お知らせ)

定期検査中の福島第二原子力発電所 1号機における警報の発生ならびに
「高圧炉心スプレイ系」の作動について

平成 18 年 4 月 21 日
東京電力株式会社
福島第二原子力発電所

当所 1 号機（沸騰水型、定格出力 110 万キロワット）につきましては、平成 18 年 4 月 20 日より第 18 回定期検査を実施しておりますが、原子炉水位計を交換するための処置を実施していたところ、4 月 20 日午後 6 時 8 分に「高圧炉心スプレイ系*¹原子炉水位低」の警報*²、また、午後 6 時 13 分に「高圧炉心スプレイ系動作」の警報*³が発生するとともに高圧炉心スプレイ系ポンプおよび高圧炉心スプレイ系ディーゼル発電機が起動いたしました。

その後、ただちに原子炉水位に異常のないことを確認し、起動した高圧炉心スプレイ系ポンプを午後 6 時 13 分に手動で停止させました。また、高圧炉心スプレイ系ディーゼル発電機についても現場が異常のないことを確認のうえ、午後 6 時 35 分に手動で停止いたしました。

警報などが発生した原因については、原子炉水位に異常がなかったことから、原子炉水位計の交換にともなう警報・起動の発生を防止するための処置を誤ったことによるものと推定されますが、今後詳細に調査いたします。

これによる外部への放射能の影響はありません。

以 上

* 1 : 高圧炉心スプレイ系

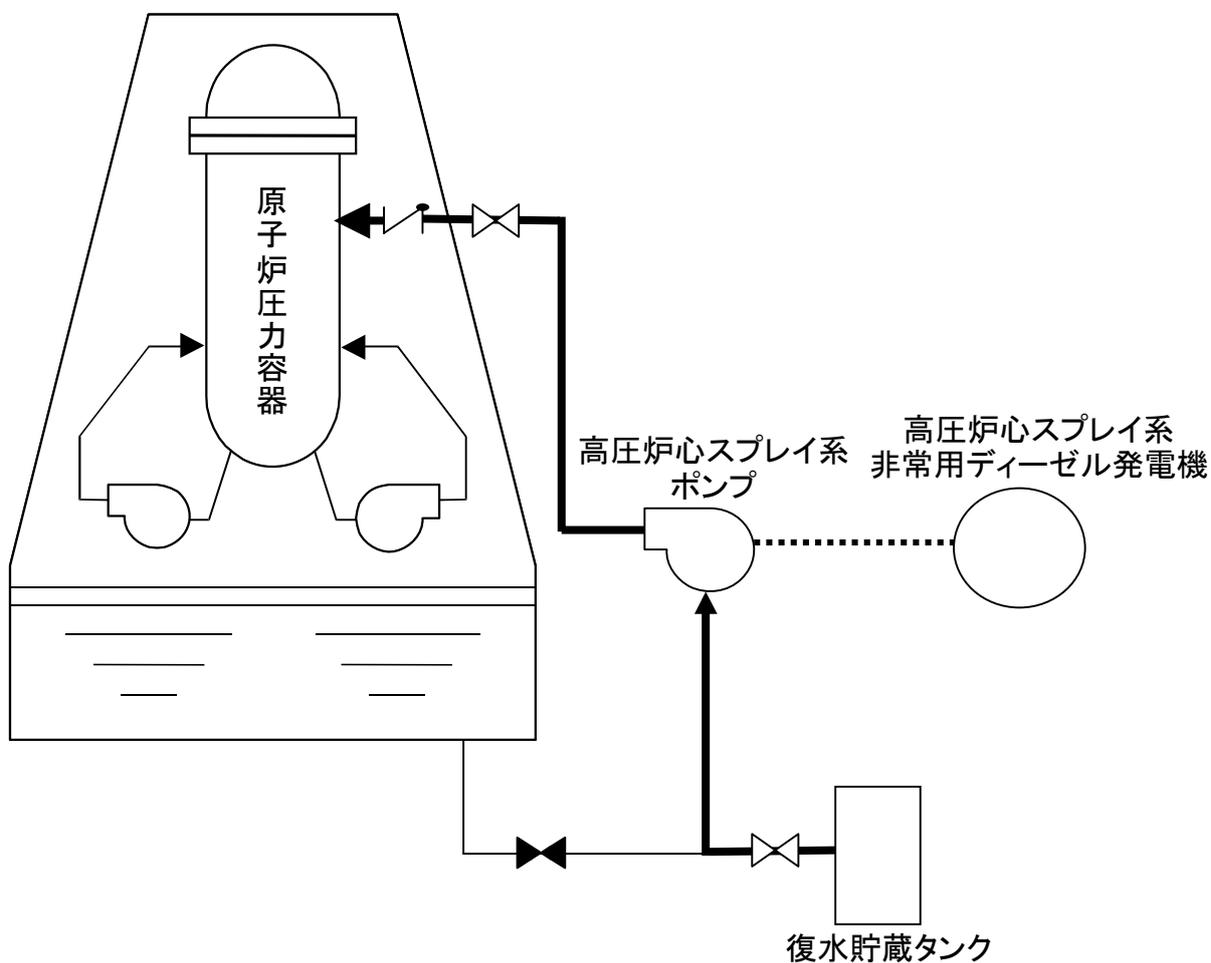
非常用炉心冷却系の 1 つで、原子炉水位が異常に低下した場合に、原子炉内に水を補給するための系統。

* 2 : 「高圧炉心スプレイ系原子炉水位低」の警報

高圧炉心スプレイ系の原子炉水位が異常に低下したことを示す警報。

* 3 : 「高圧炉心スプレイ系動作」の警報

高圧炉心スプレイ系が起動したことを示す警報。



高圧炉心スプレイ系概略系統図